

FOX LiveUpdate

..日本語メモ

FOX LiveUpdate は BIOS やドライバ、ユーティリティをバックアップ及び更新するためのユーティリティです。
サポートしている OS は以下のとおりです。

- Windows 2000
- Windows XP(32bit/64bit)
- Windows 2003(32bit/64bit)
- Windows Vista(32bit/64bit)

Caution

本アプリケーションを実行する前に BIOS の設定を以下のように変更してください

BIOS Write Protect=[Disable]

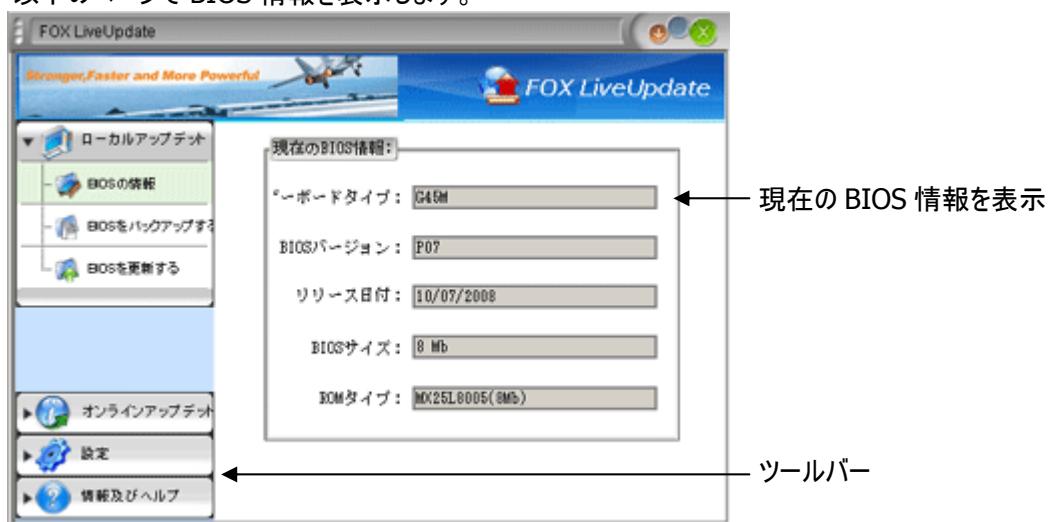
または Super BIOS Protect=[Disable] -----

FOX LiveUpdate の使用

1. ローカルアップデート

1.1 ローカルアップデート..BIOS 情報

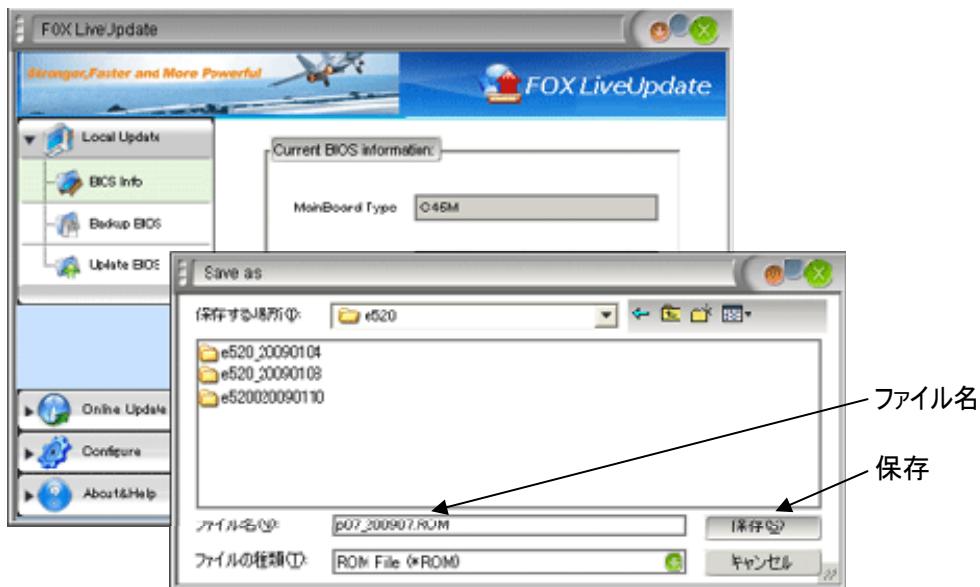
以下のページで BIOS 情報を表示します。



1.2 ローカルアップデート..バックアップ

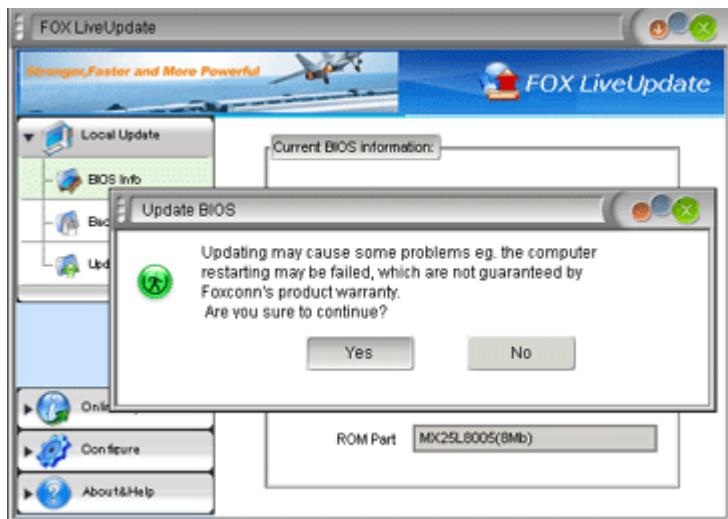
以下のページで BIOS をバックアップします。

"Backup"をクリックし、ファイル名を入力し"save"でバックアップが実行されます。ファイルの拡張子は Award だと.bin、AMI だと.rom になります。デフォルトの保存先は XP だと"c:\Desktop\My Documents"、Vista だと"Documents"です。リカバリのために保存場所を確認しておきましょう。



1.3 ローカルアップデート..更新

本画面ではローカルファイルから BIOS を更新します。“Update”をクリックすると継続の確認のメッセージが表示されるので“Yes”で応答します。ウィザードの指示に従って BIOS を更新します。ウィザードをスタートする前に BIOS のファイルの保存されている場所(ディレクトリ)を確認しておいてください。



Caution

FOX LiveUpdate は更新前の BIOS を自動的にバックアップできます。この機能は“Configure-System”setup で設定します。デフォルトのバックアップディレクトリは C:\LiveUpdate_Temp ですが、バックアップファイル名は自動的に生成されます。バックアップディレクトリでこのファイルを見つけるのは難しいので、エクスプローラを使用してわかりやすい名前に変更ください。

2. オンラインアップデート

2.1 オンラインアップデート..BIOS 更新

本ページではインターネットを経由して BIOS を更新します。

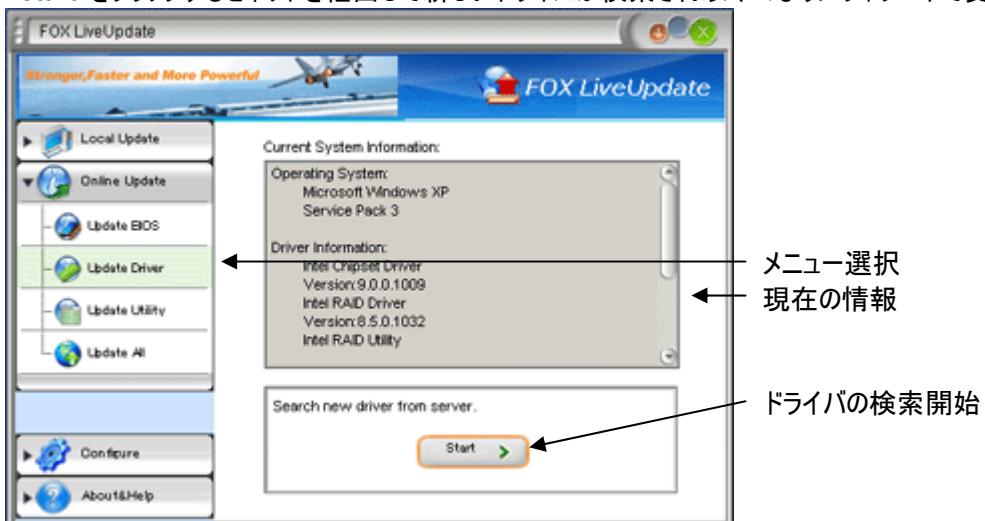
"start"をクリックするとネットを経由して新しい BIOS が検索され以下のようにウィザードで更新を行います。

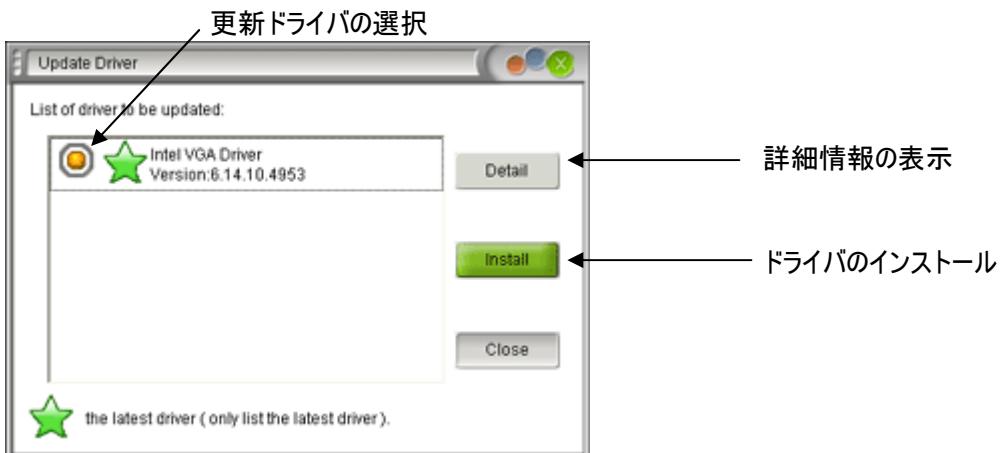


2.2 オンラインアップデート..ドライバ更新

本ページではインターネットを経由してドライバを更新します。

"start"をクリックするとネットを経由して新しいドライバが検索され以下のようにウィザードで更新を行います。

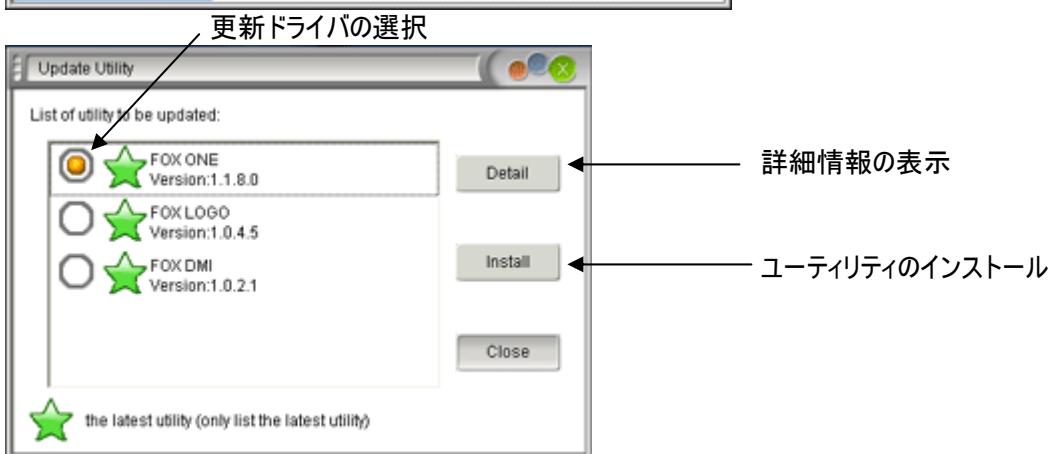
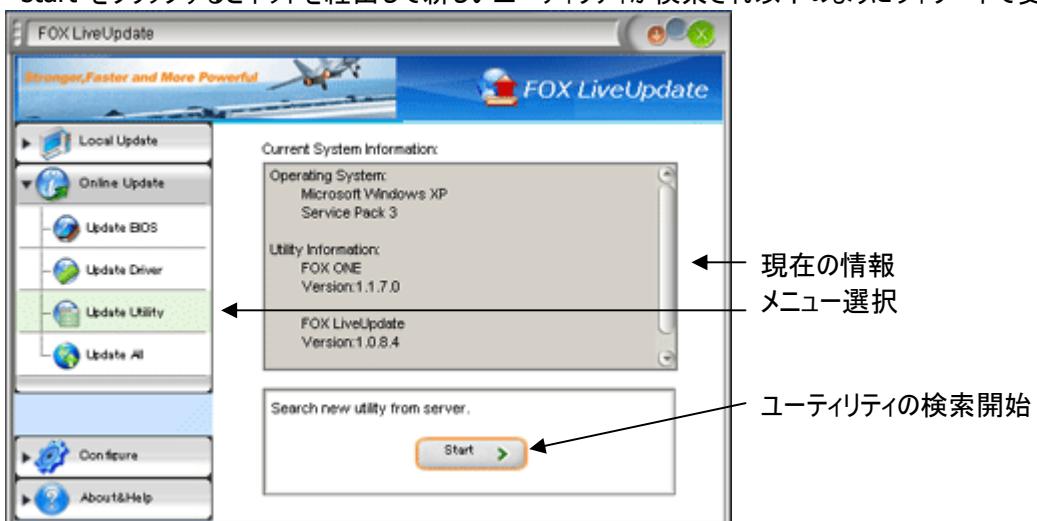




2.3 オンラインアップデート..ユーティリティ更新

本ページではインターネットを経由してユーティリティを更新します。

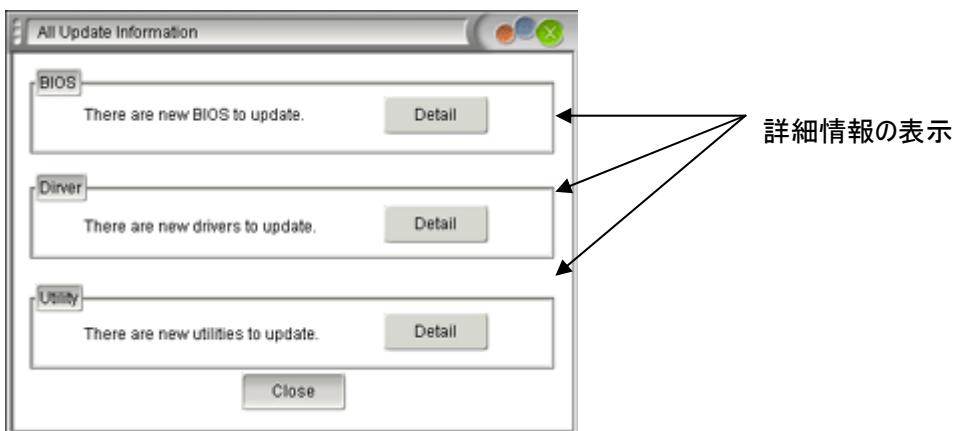
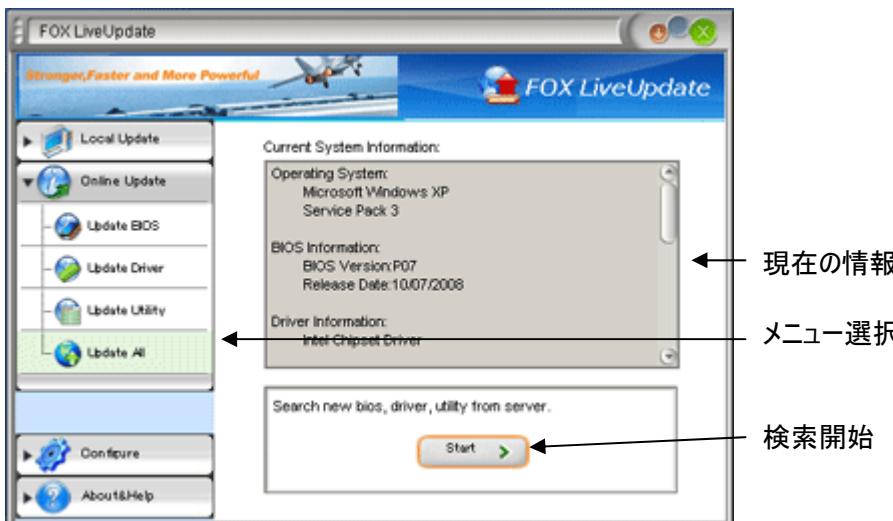
“start”をクリックするとネットを経由して新しいユーティリティが検索され以下のようにウィザードで更新を行います。



2.4 オンラインアップデート..Update All

本ページではインターネットを経由して全ての Bios/ ドライバ/ ユーティリティを更新します。

“start”をクリックするとネットを経由して新しい Bios/ ドライバ/ ユーティリティが検索され以下のようにウィザードで更新を行います。



3. 設定

3.1 設定..オプション

本ページでは自動検索のオプションを設定します。

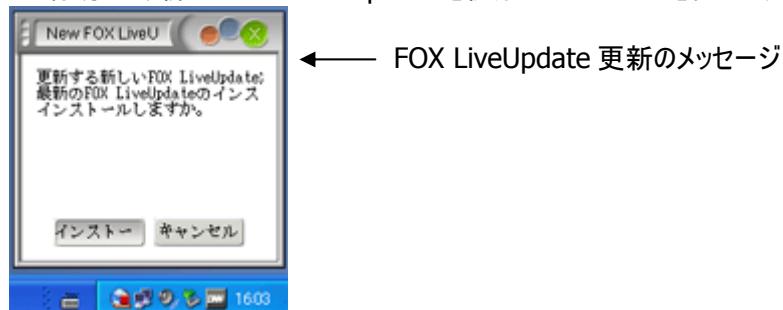
自動検索の機能を有効にすると、FOX LiveUpdate はインターネット経由で検索を開始し、見つかると次に進むためのメッセージを表示します。



ツールバーのアイコンをダブルクリックすると詳細の情報を見ることができます。

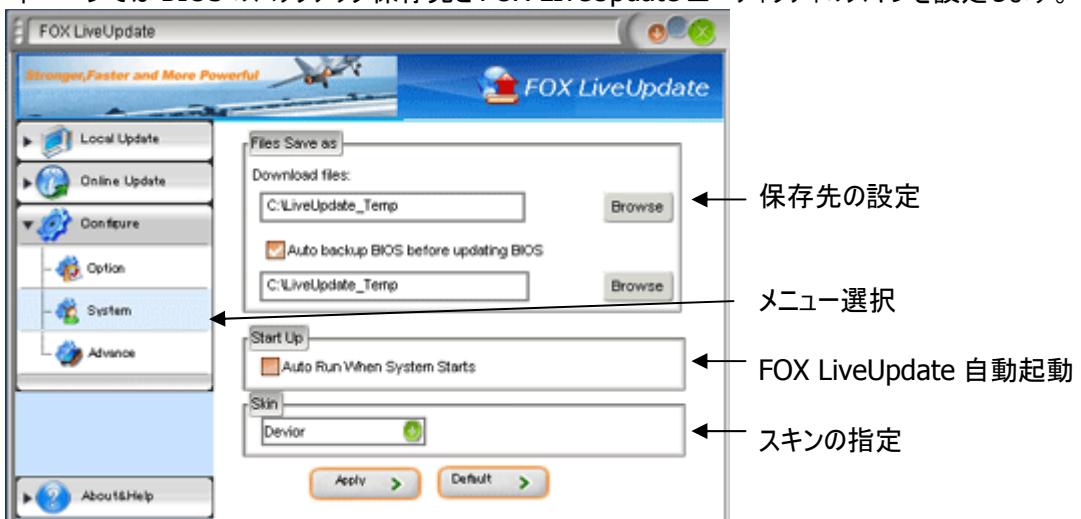


"Auto Search FOX LIveUpdate"が有効だと、新しい FOX LIveUpdate を検索しインストールを促します。



3.2 設定..システム

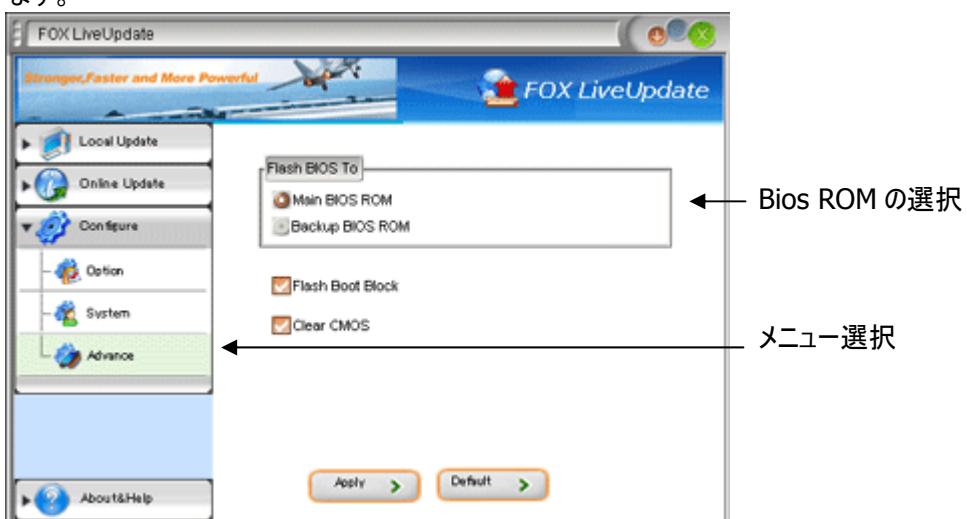
本ページでは BIOS のバックアップ保存先と FOX LIveUpdate ユーティリティのスキンを設定します。



3.3 設定..拡張設定

本ページでは BIOS ROM/ブートブロック/CMOS クリアを選択します。

ブートブロックを選択した場合は BIOS が非保護状態を意味し BIOS 更新中はどのような割り込みもないようにします。



Caution

極力デフォルトの設定を使用することを推奨します。

4. 概要とヘルプ

本ページは FOX LiveUpdate に関する情報を表示します。

